

協働通信

都留の市民の活動

Vol.10

どろんどろんびび



田んぼや畑の作業を通して、
命のつながりを感じて欲しいです。

●主な活動内容は？

米づくりを中心に、一緒にごはんを食べたり、もちつきをしたり、また、切り出した竹で流しそうめんに挑戦したり、みんなで一緒に作って食べることを大事にしています。

●活動を始めたきっかけは？

命の繋がりを感じて欲しい、人と自然とのつながりを通じて自分も大切にして欲しいとの想いから活動しています。

●どんな方に参加して欲しいですか？

米づくりを体験したい人だけでなく、作業を見守りたい人、年配の方にも来ていただき、いろんなことを教えて欲しいです。

●大切にしていることは？

その時、その人が必要としていること(や

▽都留市まちづくり
市民活動支援
センター
都留市上谷2-1-15
都留市役所
新町別館1階
▽開館
月～金(祝日除)
8:30～17:15
▽問い合わせ先
mail: shien@city.
tsuru.yamanashi.jp
☎(46)5236
FAX (46)5237

りたい・ボートとしたい)を一番大切に活動しています。

●これからやってみたいことは？

冬になったら「冬の藁しご」とをテーマにしめ飾りやわらわづりを作りたいと考えています。

【藁しごを伝承していただける方と、足踏み脱穀機を募集中！】

【問合せ】☎FAX (45)1450(藤本環さん)

Vol.11

39マーケット

●主な活動内容は？

2～3カ月に一回のペースでフリーマーケットや体験イベントを開催しています。前回のイベントでは、文大生サークルvs(バーサス)とのコラボ企画で東日本大震災の災害ボランティア活動の写真の展示もしました。

●活動を始めたきっかけは？

友人たちと楽しいことをやりたいね！から始まり、今年の3月から自分達が楽しむことをモットーに活動しています。

●どんな方に参加して欲しいですか？



39マーケットの名前の由来となっているサンキュー(ありがとう)は、みんなに感謝の気持ちを届けたい、また、マーケットは気軽に立ち寄れる場所をイメージ

して決めました。そんな場所で自分も楽しみたい！と思っている方でしたら、どんな方でも歓迎です。

●これからやってみたいことは？

「食育」をテーマに親子でできる体験イベントを開催したり、地域と関わりながら、人と人が繋がっていいことを楽しみたいです。

【問合せ】

☎0800(48830)(4898)(小峰とも子さん)



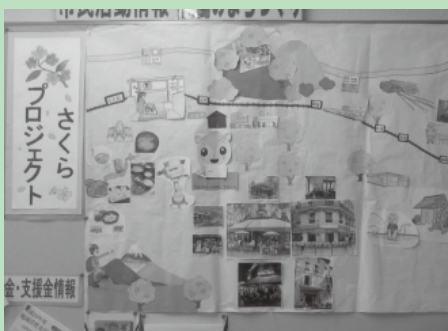
自分たちが楽しむこと
をモットーに活動しています。

最近の支援センターのあれこれ

支援センターには様々な方の利用があります。

先日、前年度に都留市きらめき女性塾を卒業された方々の利用がありました。今後、女性視点で【都留のまちを盛り上げたい！】という想いで活動されるそうです。今後の展開が楽しみです。

メンバーは現在、きらめき女性塾の卒業生を中心に女性10数名。18歳以上の女性の方限定の会ですが、興味のある方は支援センターまでお問合せください。



市民活動支援センターを活用しませんか！

都留市まちづくり市民活動支援センターは屋台会館の前の建物新町別館の1階にあります。登録団体はセンター内の会議室や印刷機などの機器が使用できます。
(※使用目的は市民活動やNPO活動のみとさせていただきます。)

【会議スペースを提供します】

○センター内 10名程度

(空いていれば自由に利用可。予約優先)

○2階会議室 15名前後 (要事前申し込み)

【資料づくりのサポート】

印刷するだけでなく、チラシなど資料作りのご相談にも応じます。

【イベント情報の配信】

4月から運用の始まった『都留市お知らせメール』の「街ナビつるメール」を利用して、市民向けのイベント情報をメールで配信しています。